

第10回バイオミネラリゼーションワークショップ・プログラム

平成27年12月6日(日)

会場：東京大学理学部小柴ホール

開会挨拶 (遠藤一佳)

口頭発表セッション1 (座長：小暮敏博)

10:00-10:15 Oral 1.

高崎美宏・緒明佑哉・今井宏明 (慶應大・理工)

カルサイトナノ結晶の配向集積による1次元成長

10:15-10:30 Oral 2.

吉村真裕 (東大・院理)・鈴木道生 (東大・院農)・佐々木猛智 (東大・博物館)・

小暮敏博 (東大・院理)

生物起源あられ石の安定性と結晶学特徴

10:30-10:45 Oral 3.

近都浩之 (東大・院農)・奥村大河・小暮敏博 (東大・院理)・作田庄平・

鈴木道生 (東大・院農)

アコヤガイ稜柱層カルサイト結晶内の小角粒界の形成に関する研究

10:45-11:00 Oral 4.

坂本 健、西村達也、加藤隆史 (東大・院工)

光応答性高分子を利用した階層的な規則構造を有する無機/有機ハイブリッド材料の作製

11:00-11:15 休憩

11:15-12:00 基調講演1 (座長：西村達也)

上野隆史 (東工大・院生命理工)

「バイオミネラル反応を基軸とする金属蛋白質の機能設計」

12:00-13:30 昼食休憩

口頭発表セッション2 (座長：遠藤一佳、佐々木猛智)

13:30-13:45 Oral 5.

新垣篤史・菊池大樹・山岸彩奈・松永 是 (東京農工大・院工)

磁性細菌の磁気微粒子合成に関わるタンパク質の細胞内局在解析

13:45-14:00 Oral 6.

清水啓介 (JAMSTEC)・遠藤一佳 (東大・院理)・工藤哲大 (Exeter Univ.)

巻貝における貝殻形成の分子メカニズム

14:00-14:15 Oral 7.

西田 梢 (産総研・地質情報)・林正裕 (海生研)・名越丹理 (東大・院理)・川幡徳高 (東

大・大気海洋研)・鈴木 淳 (産総研・地質情報)

二枚貝殻の酸素・炭素安定同位体比分別への pH 影響 -飼育実験による検証と今後の課題

-

14:15-14:30 Oral 8.

入江貴博 (東大大海研)

貝殻石灰化速度の温度反応規範とその確率分布

14:30-14:45 Oral 9.

安元 剛・飯島真理子・神保 充・渡部終五 (北里大・海洋)・廣瀬美奈 (トロピカルテク
ノプラス)・安元 純 (琉球大・農)

リン酸塩のサンゴ石灰化阻害機構と石灰岩帯水層中の濃度

14:45-15:00 Oral 10.

高橋正志 (日歯大・新潟短大)・後藤真一 (日歯大・新潟生命歯)

ヒトの大臼歯の頂窩底部にみられた特殊なエナメル質の組織構造と元素組成について

15:00-16:00 ポスターセッション 1 (奇数番号説明)

16:00-17:00 ポスターセッション 2 (偶数番号説明)

17:00-17:45 基調講演 2 (座長:鈴木道生)

吉村悦郎 (東大・院農生科)

「カドミウムの生物無機化学」

18:00-20:00 懇親会